

ふちゅう 町議会だより

第172号

令和6年2月
広島県府中町議会



みんなで息を合わせて 火の用心！ (関連記事13p)

12月定例会

南小音楽室にエアコン設置 ほか	2～3
12人が町政を問う 一般質問	4～10
行政視察報告・常任委員会レポートほか	11～13
【特集】議会を見てみませんか	14

YouTubeで公開中！



定例会の録画映像を
配信しています。

府中町議会【公式】

検索

※視聴環境により、通信料がかかる場合があります。

南小学校

音楽室にエアコン設置



12月定例会

令和5年第6回定例会を12月8日から12日までの5日間の会期で開催しました。
初日は町長報告を受けた後、一般会計補正予算をはじめとする町長提出議案18件を審議し、すべて全会一致で原案どおり可決しました。
11日からは一般質問を行い、12日は一般質問に引き続き、議員提出議案1件を原案のとおり可決しました。

国民健康保険税 産前産後期間分を減額

子育て世帯の負担軽減と次世代育成の観点から、国民健康保険に加入している人が出産する場合、産前産後期間の国民健康保険税が減額となります。

(対象期間)

単胎妊娠・出産 4か月
多胎妊娠・出産 6か月



補正予算 主な取り組み

※一万円未満を四捨五入しています。

府中南小学校の音楽室に エアコンを新設

381万円

空調の整備計画を前倒し、府中南小学校の音楽室（1教室）にエアコンを設置します。
※その他の町内小中学校の音楽室は、エアコン設置済。

職員等の一時金と月例給を 引き上げ

7312万円

令和5年8月の人事院勧告に準じ、職員等の一時金等の引き上げを行います。

・一時金 +0.1月分
※再任用職員・会計年度任用職員は0.05月。

・月例給 +1.06%
※議員、町長、副町長、教育長の月額報酬は改定なし。

低所得世帯に1世帯7万円の 追加給付

3億3799万円

物価高騰が続く中での生活、暮らしの支援として、住民税非課税世帯等に、1世帯あたり7万円を給付します。

・対象世帯数
約4700世帯

※6月以降、住民異動がない世帯には、12月27日に給付済。

府中小学校の校舎改修 (普通教室の増設)

1970万円

令和6年度からのクラス増（2クラス）に対応するため、府中小学校校舎の「たけのこホール（3階）」・「どんぐりホール（2階）」を普通教室に改修します。





12月定例会 採決結果

◆全会一致で可決したもの

町長提出議案
令和5年度府中町一般会計補正予算（第7号）
令和5年度府中町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
令和5年度府中町介護保険特別会計補正予算（第2号）
令和5年度府中町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
令和5年度府中町下水道事業会計補正予算（第1号）
府中町印鑑条例の一部改正について
府中町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
府中町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
府中町職員の給与に関する条例及び府中町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
府中町手数料条例の一部改正について

町長提出議案
府中町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
介護保険法に基づき地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の一部改正について
府中町国民健康保険税条例の一部改正について
府中町下水道事業経営審議会設置条例の制定について
広島県市町総合事務組合の共同処理する事務の変更及び広島県市町総合事務組合規約の変更に係る協議について
指定管理者の指定について（地区センター）
指定管理者の指定について（府中北交流センター集会所）
教育委員会委員任命の同意について
専決処分の承認
令和5年度府中町一般会計補正予算（第6号）

◆賛否の分かれたもの

※○：賛成、×：反対、欠：欠席、議長は裁決に加わりません。

議案	府中町議会の議員の長期欠席等に係る議員報酬等の特例に関する条例の制定について (概要) 会議を長期欠席した際の議員報酬の減額と逮捕勾留時の支給停止を規定するもの																	
議員	川上	宮本	西山	狩野	坂田	田中	山口	二見	梶川	西	寺尾	力山	三宅	齋藤	益田	橋井	児玉	木田
可決	○	○	○	○	○	×	○	○	議長	○	×	○	○	○	○	○	○	○

賛成討論	力山議員 この条例は、国会議員の選挙違反の件を受けて、制定すべきだということで議論を進めてきた。全員協議会では、報酬の減額幅について「小さすぎる」「大きすぎる」と両方の意見がでており、全員を一つの意見にまとめることは不可能であることから、原案の内容で進めるべきと考える。	反対討論	田中議員 長期欠席を条例で定めることには賛成だが、事前の議論が不十分なまま、多くの自治体が採用している減額幅とすることは反対である。議会としての姿勢を示すならば、減額幅をもっと厳しくすべきである。1年間何もしなくても報酬の半額を貰えるというのは町民の理解が得られないのではないかと考える。
	二見議員 4年の任期の中で、半年、1年と長期欠席することは、町民に付託された仕事をしていないということであり、減額は当然と考える。長期欠席となった場合、議員自らが進退を決すべきだが、病気などで自ら判断できない状態になることもある。この条例がなければ任期終了まで報酬を払い続けることになる。		寺尾議員 減額条例自体は必要であると考えますが、取り扱いにおいて、復職した後も減額が続くというのは厳しすぎる。報酬を減額する基準は一般職の規程を準用することが町民にも分かりやすいのではないかと考える。また、提出された条文が分かりにくい。条文の記載も、全員で議論して進めても良かったのではと考える。

町政のここが聞きたい

一般質問

町行政全般に対し、12人の議員が12件の一般質問を提出し、町執行部の所信をただしました。

※一般質問とは？：定例会の本会議で、議員が町長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、報告や説明を求めることをいいます。

P4 西 友幸 議員
佐藤町長3期目の出馬は

P5 西山 優 議員
教師を取り巻く環境整備について

狩野 雄二 議員
学校プールの老朽化での取り組みについて

P6 齋藤 昇 議員
町内の自主防災会の取り組みと町の支援について

二見 伸吾 議員
役場庁舎の建替えについて

P7 宮本 彰 議員
増加する“いじめ”について

P7 力山 彰 議員
府中町の子どもの生活に関する実態調査について

P8 益田 芳子 議員
乳幼児健診の拡充を

寺尾 光司 議員
いきいき活動ポイント事業の拡充を
(第9期介護保険事業計画について)

P9 田中 伸武 議員
生活保護の申請、受給状況について

木田 圭司 議員
宅地造成及び特定盛土等規制法について

P10 児玉 利典 議員
立地適正化計画と今後のまちづくりについて

答 私の府中町長の仕事は、2期8年で終了し、次期町長選挙には出馬しません。
私は12月で満70歳となりました。法的な年齢制限はありませんが、自治体の長には、超高齢化社会に対応した全世代に目配りした持続可能な行政運営、近年激甚化・頻発化する災害に強いまちづくり

問 佐藤町長2期目の任期も残すところ半年となりました。全国的な人口減少が続く中、当町の人口は7年半で増加し、町長が着実に進めてきた政策・取り組みが、花を咲かせてきたものと思います。次期町長選挙への出馬の意向についてお聞かせください。



“子育てしやすいまち”などを推進

の推進など、多方面で多様な施策を進めるリーダーが求められており、若さあふれ、意欲的な人物が期待されていると思います。
加えて、今日の社会の進展は早く、デジタル技術の進展は特に著しいものがあります。こうしたデジタルによる変革・変容、新しい

社会の創造には、新たな精神、勇気、若さが必要で、4年後には74歳になる私は、その役割を譲ることが妥当と考えます。
一つの区切りとして、今回お答えしましたが、6月の任期満了まで、府中町長として精一杯努めてまいります。



にし ともゆき 議員
西 友幸 議員

答 問

佐藤町長3期目の出馬は
出馬せず後進に譲る





教師が子どもに向き合える環境整備を

問 今年9月、教師を取り巻く環境整備について、文科省から通知が発出されました。町の取り組みの現状を伺います。

答 平成29年度から3年間、国のモデル事業を受託し、県教育委員会と共同して教師を取り

巻く環境整備に取り組みました。教職員が子どもに向き合う時間を確保し、教育の質を向上させ信頼される学校づくりを進めることが目的です。具体的には、入退校専用パソコンによる勤務時間の把握、定時退校日の設定、夏季一斉閉庁の実施、退勤ボードの設置、19時

以降の電話対応を管理人に移行するなどです。その結果、正規の勤務時間を超えて月45時間以上学校にいる教員の割合が減少するなど一定の成果がありました。文科省の通知では、国や自治体・各学校が主体的に取り組む事項が示されています。当町では、学校給食費の公会計化、コミュニケーションスクールへの導入、一部学校での高学年の教科担任制の導入、支援スタッフの配置充実など、継続的な環境整備を進めています。しかしながら、依然として長時間勤務の教師が多いため、勤務実態調査やアンケート、校長会等を通じて、学校の実情を把握し、今後も改善に努めます。



にしやま まさる 議員
西山 優

問

教師を取り巻く環境整備は

実態を把握し継続的に実施



老朽化により使用中止した府中中プール

問 学校プールの老朽化が進んでいます。府中中学校では、2年前から民間プールで水泳授業を行っています。良かった点と課題は。

答 良かった点は、天候に左右されず計画的に授業を実施できること、民間事業者のインスト

ラクターと連携すること、専門的な指導が行えたことです。また、水質管理業務が不要となり、教員の業務軽減につながりました。課題は、令和3年度、コロナ禍で実施時期・回数が変わり、指導内容や評価方法の打ち合わせに時間を要したことです。なお現在は、

答 令和4年2月の全員協議会で、民間委託を選択肢の一つとして検討すると説明しましたが、7校すべての授業を町内の民間事業者で実施することは難しく、町外の民間施設や他校施設を共同利用することも含めて検討します。

問 今後の学校プールのあり方と運用は。

年度当初に民間事業者と学校が打合せをする際、指導方法等に課題があれば、改善し対応しています。また民間プールへの送迎時の安全確保のため、ルートを事前チェックするなど、引き続き安全対策を徹底していく必要があると考えています。



かの ゆうじ 議員
狩野 雄二

問

学校プール老朽化の対策は

民間・他校共同利用を検討





議員 齋藤 昇

問

自主防災会への支援は

答

課題に応じた支援を継続



地域防災の要の一つ

である自主防災会や防災士の活動をどのように把握し、支援されていますか。

答 アンケートを実施し、活動状況や問題意識の把握に努めています。

また、アンケート結果から、防災の基礎知識不足や組織全体の高齢化、地域社会と防災士との関係など、多くの課題が確認できたことから、課題を踏まえた施策を展開しています。自主防災会と防災士への支援については、主に3点の支援を行っています。

1点目は、防災知識の啓発です。職員が地域に出向いて、様々な団体への防災講座や防災訓練のサポートを行



地域の防災力向上を（防災訓練）

つています。

2点目は、防災士の人材育成です。人材確保や防災士間の連携、情報共有、モチベーション向上のための取り組みに力を入れています。今年3月に開催した講演会では、町内会と防災士のグループワークを実施しました。今後、防災士間での勉

強会も予定しています。3点目は、防災活動支援事業補助金の交付です。自主防災会に必要なヘルメット等の備品や資機材、防災士の資格試験受験料などに補助を行っています。今後も継続的な支援を行い、地域の防災力向上に努めます。

問

役場庁舎は、来年度築40年となります。町内には古い公共施設が多くあり、耐震基準を満たしている現庁舎の改修優先度は低く、長寿命化する方針です。しかし、築後40年が経過し、庁舎に求められる機能の変化を含め、時代の要請に応える庁舎のあり方が問われています。

他の自治体の庁舎建て替えでは、主に①災害に強く防災拠点となる、②誰もが利用しやすい、③職員が働きやすい、④環境に優しいの4点が重視されています。こうした観点から、建て替えを視野に入れて検討すべきと思いますが、町の見解は。

答

現在、庁舎建て替えに関する計画はなく、現庁舎を前提とした取り組みを進めています。防災機能については、非常用自家発電設備の更新をはじめ、機能強化を図っています。またバリアフリー化などについても、可能な範囲で適時適切な対応を進めています。働きや



1984年に建てられた役場庁舎

すい環境づくりに関しては、電子化による紙媒体の削減等に対応しています。環境への配慮は、照明のLED化などを検討します。こうした対応を進めつつ、今後の建て替え検討に関しては、新たな行政需要などの動向を見極め、対応したいと考えます。



議員 二見 伸吾

問

役場庁舎建替への検討は

答

動向を見極め対応する





標語コンクール受賞作品はカレンダーなどで紹介

問 いじめ防止対策推進法が施行されて10年になりますが、いじめの認知件数は増加しています。いじめ防止に向けての町の取り組みは。

答 府中町いじめ防止基本方針に基づき、「いじめ防止対策推進委員

会」を設置しています。委員会では、町内のいじめの概要報告や、いじめ防止に関わる取り組みについて協議するほか、意識啓発を目的とした「いじめ防止のための標語」コンクールを実施しています。また教育委員会としては、青少年教育相談



みやもと あきら 議員

問 いじめに対する取り組みは未然防止に努め早期に対応



員、スクールカウンセラーの配置や、教職員を対象とした研修、生徒指導担当者会議などを行っています。各学校においても、いじめ防止委員会を設置し、スクールカウンセラーや関係機関、地域と連携して、いじめの未然防止、早期発見や早期対応に取り組んでいます。

問 気づきにくいSNS上でのいじめ対策は。

答 誰もが加害者にも被害者にもなることがあるため、スマートフォンやSNSの危険性や正しい利用について、外部講師による教室を開催するなど、各校が児童生徒の発達段階を考慮しながら工夫しています。

問 今年、広島県はヤングケアラーに関する調査項目を含め「子供の生活に関する実態調査」を実施し、町は、県の調査項目を基に、小学校5年生と中学校2年生を対象に、単独調査をしました。前回調査と比較しての特徴は。

答 「家族や自分自身にどんな支援があればいいか」の設問に対して、保護者の半数、中学生の4割が「放課後や休みの日に気軽に遊びに行ける場所」と回答し、小学生の4割が「買い物や食事作り」「生活する場所の片づけや掃除」と答えています。小学生の家庭には家事支援が必要だということとが分かりました。



家族の世話をするヤングケアラー

問 町内のヤングケアラーの状況は。

答 「自分はヤングケアラーに該当すると思う」と答えた小学生は6人(12%)、中学生は2人(0.7%)でした。「家族の中に世話が必要な人はいる」と回答した小学生は101人(20%)で、中学生が26人(9%)です。小学生の方が、世話を必要とする家族が多く、家事の負担がかかっていることが分かりました。また、やりたくても出来ないことの一番は「家庭学習」で全体の約20%でした。「学習支援」の検討が必要と考えます。

◆ヤングケアラー…大人に代わり家事や家族の世話、介護などを行っている、18歳未満の子どものこと。



きやま つよし 議員

問 ヤングケアラーの状況は家事の負担重く支援必要





益田 芳子 議員

問

就学前健診の充実

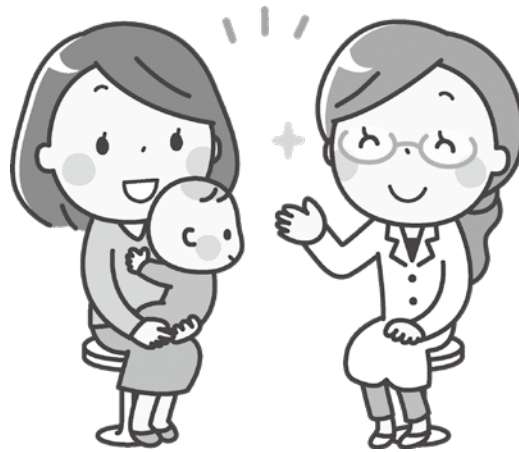
答

体制の準備を進める



問 文科省の発達障がいに関する調査（令和4年）で、公立小・中学校の通常学級に通う児童・生徒のうち、小学生の10・4％、中学生の5・6％、全国では児童生徒約80万人（8・8％）に発達障がいの可能性があると報告されました。「軽度発達障がい」は3歳児健診では発見が難しく、5歳ぐらいになると健診で発見することができるとされています。

政府は今年、1カ月健診と5歳児健診の対象にするの財政支援の対象にする調整に入りました。当町においても5歳児健診によって発達障がいの早期発見・早期治療などの対応につながる支援が必要です。新たに国が支援する



出産から就学前まで切れ目のない実施体制を

1カ月児健診と5歳児健診の拡充は。

答

1カ月健診は、ほとんどの人が「母子健康手帳」にある「乳児一般健康診査受診票」を使用しています（無料）。

就学前の5歳の時期は、切れ目のない支援

としても大切だと受け止めていますが、健診の実施には、町の体制を準備していく必要があります。

まずは、5歳児の保護者にアンケートを実施し、お子さんの状況や育児での困りごと等を聞く機会を作りたいと考えています。



寺尾 光司 議員

問

いきいき活動ポイント拡充は

答

積極的な周知啓発に取り組む



問 今年度は第8期介護保険事業計画の最終年度です。計画の進捗状況や、次期計画へ向けた課題、重点的に取り組む事項は。

答

第8期計画で設定した目標のうち、速報値で二桁な高齢者の割合は目標を超えましたが、その他の項目は目標値を下回りました。また、次期計画策定に向けて実施したアンケートでは、介護人材の確保が大きな課題となっており、介護現場の生産性向上など、利用者や介護者のニーズを十分に把握し、適切に反映された計画となるよう取り組む必要があると考えます。

問

高齢者いきいき活動

ポイント事業は評判が良く、参加率も増加していると聞きます。町は、令和6年度から手帳の配布方法を変更する予定ですが、参加者の減少が懸念されます。また制度拡充の考えは。

答

変更点を周知するため、今年度、対象者全

員に手帳を送付しました。また制度拡充には、近隣市町との相互ポイント付与について、調整が必要です。こうしたことから、まずは参加拡大に向け、広報・ホームページ・SNSや、高齢者の活動の場における積極的な周知啓発を進めます。



手帳は令和6年度から希望者に配布



たなか のぶたけ 議員
田中 伸武

問

生活保護受給の動向は

答

コロナ禍では申請が増加



問 生活保護費減額訴訟の判決が出されるなど、「健康で文化的な最低限度の生活」が注目されています。町における、生活保護の申請、受給の動向と背景は。

答 受給者数はコロナ禍の令和3年度を除き、ほぼ横ばいで推移しています。申請の主な理由は「貯金の減少」「傷病による離職」などで、令和3年度はコロナ禍の影響で失業した世帯の申請が増加しました。



自立相談とあわせて、家計改善などを支援

問 コロナ禍対策を含めた施策と実施状況は。

答 住民税非課税世帯などに対する給付金の支給を令和3年度以降、随時実施し、現在、1

世帯あたり7万円の給付金の支給準備を進めています。
またこの他にも、住居確保給付金やコロナ特別貸付による支援を行ってきました。

問 支援策の終了などによる生活困窮化への対策など、今後の対応は。

答 令和4年度に「府中町くらしごと自立応援センター」を設置し、就労支援の早期実施などに取り組んでいます。相談者には特別貸付を受けた人が多く、伴走型による継続的な支援が必要であるため、今後も連携して支援に取り組めます。



きだ けいじ 議員
木田 圭司

問

盛土規制法の変更点は

答

規制対象が拡大し厳格化



問 令和3年7月に、静岡県熱海市で大雨に伴って盛土が崩落し、大規模な土石流災害が発生したことや、危険な盛土に対する規制が不十分な地域があることなどを踏まえて、「宅地造成及び特定盛土規制法」が今年5月に施行されました。

答 これを受けて広島県が規制区域の指定を行い、町内全域がその規制対象となっています。改正法の運用開始にあたっての変更点を伺います。

問 これまでは町の市街化区域の約50%が宅地造成等工事規制区域でしたが、今回の改正で規制区域が見直され、町の全域が宅地造成等工事規制区域になります。

答 これまでは町の市街化区域の約50%が宅地造成等工事規制区域でしたが、今回の改正で規制区域が見直され、町の全域が宅地造成等工事規制区域になります。



府中町は全域が宅造規制区域に

した。
さらに、対象となる盛土の基準が見直されたことや、宅地だけでなくすべての用途の土地が規制対象となったことなど、規制が厳格化されたことで、危険な盛土の抑制につながると考えています。
また、これまでに造

成された切土、盛土、擁壁についても、基準に適合しない場合は、指導ができるようになりました。
これからも、規制対象工事の許可を行う広島県と連携して、地域の安全・安心な住環境の維持・確保に努めます。

問 先日行われた都市計画審議会で出された意見は。

答 現在の市街化区域から、土砂災害特別警戒区域、家屋倒壊等氾濫想定区域、工業地帯の一部を除いた、9割以上を居住誘導区域として設定する方針です。このことから、今後も現在の町並みを継承した都市基盤の整備を進めます。

問 現在、町は「府中町立地適正化計画」を策定中ですが、計画の目的であるコンパクトなまちづくりは、すでに進んでいると考えます。計画における居住誘導区域の設定方針とその後取り組みは。



こ だま としのり 議員
児玉 利典

答 人口を保持し災害にも対応

問 立地適正化計画の方針は



災害に強く住みよいまちづくりを

答 高齢化の進展や多様

問 立地適正化計画によって進める今後のまちづくりの基本方針は。

答 向洋駅周辺地域の誘導施設に関することや、災害リスクの高い区域の設定基準などについて、意見や質疑がありました。

なライフスタイルの実現などの課題に対応しつつ、将来にわたり、安定的な人口密度と良好な住環境を保持した魅力あるまちづくりを進めます。また、近年頻発・激甚化する災害に対応するため、安心・安全な市街地形成を進めます。

議会用語の基礎知識⑤ 「全員協議会」



全員協議会は、「議案の報告又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場」（地方自治法第100条第12項）です。

全員協議会は、議員にとって行政内容や提出議案についての理解を深める機会ですが、あくまで協議の場であって本会議や委員会に代わりうるものではなく、実質的な審議にな

らないよう節度をもって運用すべきだとされています。

府中町議会では、全員協議会を令和4年度は3回、5年度は3回（令和6年1月まで）開催しました。その中から一部を紹介します。

① 執行部による事前説明及び意見の聴取

「民間プール施設を活用した水泳授業の試行について」「つばきバス及びデマンドタクシーの事業計画等の見直しについて」「府中南公民館改築に係る再検討について」など。

② 議会独自の協議又は意見調整

「府中町職員のハラスメント防止等に関する要綱の改正に伴う申し合わせ事項の改正」「長期欠席等に係る議員報酬の特例に関する条例（案）について」など。

行政視察報告

2委員会で、先進地などの行政視察を実施しました。

議会報特別委員会

(9月26日～27日)

◆令和5年度町村議会広報研修会

9月26日に日経ホール（東京都千代田区）で開催された全国町村議会議長会主催の町村議会広報研修会に参加しました。



～広報担当者が知っておきたい法律知識～

講師 玉置 奈々子氏

・広報活動における著作権などの権利侵害の事例などを紹介。

～読者を夢中にさせる広報紙づくり～

基礎の基礎～

講師 白木 一誠氏

・読者に読んでもらうための構成や表現方法について紹介。

～パツと伝わる広報紙に！～

やってはいけないデザイン講座～

講師 平本 久美子氏

・読みやすいデザインのルールなど紹介。

議会運営委員会

(11月16日～17日)

◆愛知県岩倉市

～議会活性化の取り組みについて～

・常任委員会から首長への政策提言について、調査事項の選定方法や協議の進め方などについて調査。



◆大阪府四條畷市

～通年議会の取り組みと、議会タブレットの活用について～

～通年議会導入の経緯や、導入後のメリット、デメリットなどについて調査。

・議会タブレットについて、具体的な運用方法や、導入後の課題などについて調査。



政治倫理審査会を設置

府中町議会議員政治倫理条例に基づく審査請求が提出され、政治倫理審査会が設置されました。

府中町議会は、町民の代表者である議員の責務や遵守すべき政治倫理基準を定めた「府中町議会議員政治倫理条例」を制定しています。

この度、令和5年12月25日付で、この条例に違反する行為をした疑いがあるとして、9人の議員から田中伸武議員に対する審査請求があり、令和6年1月9日付で政治倫理審査会が設置されました。

なお、審査は基本的に公開で行われ、審査結果は公表することになります。

また、今後の審査日程や会議録は、府中町公式ホームページに掲載しています。

※政治倫理審査会について

詳しくはこちら ▶
(町ホームページ)





委員会レポート

3つの常任委員会（総務文教・厚生・建設）の活動状況を報告します。

総務文教委員会

二十歳のつどいの開催などについて報告

第7回委員会（11月27日開催）

●新型コロナウイルス感染症対策のため、出身中学校ごとに分けて実施していた「二十歳のつどい」を、今年度は分割せずに開催することなどを報告。



厚生委員会

下水道事業経営審議会について説明

第7回委員会（11月28日開催）

- 下水道工事の工事請負契約の締結について報告。
- 下水道工事2件の工事請負変更契約の締結について報告。

建設委員会

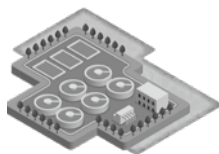
立地適正化計画の素案について報告

第6回委員会（11月29日開催）

- 現在策定中の「府中町立地適正化計画」について、素案の概要説明と、12月中にパブリックコメントの実施をするこ

●下水道使用料の今後の在り方を含めて検証するために設置を予定している「府中町下水道事業経営審議会」について説明。

【主な質問】
問 令和4年度の経費回収率が大きく下がった要因は。
答 流域下水道の処理場負担金、電気料金高騰等で増加したことが大きな要因。使用料収入も、節水型器具への取り換えなどで減少している。



とについて報告。

【主な質問】

問 令和6年4月1日から居住誘導区域外での開発行為や建築行為などに対する届出制度を開始するということだが、居住誘導区域などを把握する方法は。

答 ホームページで区域を公表するとともに、届出の手引きなどを掲載する。

なお、町に出される開発や建築に関する届出の中で、対象を把握し指導する予定。



- 橋りょう長寿命化改修工事の工事請負契約の締結について報告。
- 町内道路維持補修の工事請負変更契約の締結について報告。
- 道路新設改良工事（青崎25号線）の工事請負変更契約の締結について報告。

他議会からの行政視察

町の先進的な取り組みについて視察がありました

10月25日

神奈川県南足柄市議会（4名）

- 移住・定住促進事業（シティプロモーション）



11月8日

三重県御浜町議会（6名）

- ネウボラふちゅうの取り組み
- 府中町くらしごと自立応援センター



安芸郡町議会議長連絡協議会 研修会報告

「災害時のボランティア、 多様な主体による連携・協働」

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター 増田 勇希氏

11月21日、坂町災害伝承ホール（坂町小屋浦）で開催された、安芸郡町議会議長連絡協議会の研修会に参加しました。

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの増田勇希氏を講師に迎え、「災害時のボランティア、多様な主体による連携・協働〜いち早い生活再建、地域復興のために〜」と題して、災害支援団体と地域との協働事例などについて、数多くの被災地で災害ボランティアの活動支援に携わった自身の経験を交え、紹介されました。

講演後の質疑応答では、議員へ支援の申し出があった時の対応方法など、各議員が質問を行いました。

（講演内容）

- ・ 西日本豪雨と今後の災害ボランティアの活動状況
- ・ 災害ボランティアセンターの仕組み
- ・ 多様な主体による被災者・被災地支援活動と協働



研修会場には、平成30年豪雨災害のパネルなども展示

議会の動き

10月

- 4日 議会報特別委員会
- 13日 議会報特別委員会
- 23日 議会運営委員会

11月

- 16日～17日 議会運営委員会行政視察
- 21日 安芸郡町議会議長連絡協議会研修会
- 27日 総務文教委員会
- 28日 厚生委員会
- 29日 建設委員会

12月

- 6日 議会運営委員会
- 7日 議会報特別委員会
- 8日～12日 12月定例会
- 12日 議会報特別委員会
- 22日 議会報特別委員会

表紙の紹介



1月7日（日曜日）、チエリーゴード空城パークで、令和6年府中町出初式が開催されました。

式典では、アトラクションや公開消防訓練も行われ、各団体が日頃の成果を披露しました。

写真は、若竹保育園幼年消防クラブの防火演技で、寒空の下、園児が一生懸命取り組み姿に、とても感動し、癒されました。

府中町議会をみてみませんか

2つの方法をご紹介します

議会を傍聴する

①議会事務局で受付

議場は役場の5階にあります。エレベーターを降りて、すぐ右手の議会事務局で傍聴受付を済ませてください。

※事前予約不要。傍聴する当日に手続きしてください。



②議場（傍聴席）へ移動

受付を済ませて、廊下を奥に進むと、つきあたりが議場です。傍聴席へは右に曲がった先から入ります。

③傍聴する

傍聴席2列目以降が「一般傍聴席」です。座る位置や途中の入退場は自由です。
※傍聴席では静粛にお願いします。



おすすめポイント

◎議場全体を見渡すことができるので、議会の進行がより分かりやすい

YouTube®でみる

①生中継をみる

本会議の様子をライブ配信しています。

府中町議会【公式】をチャンネル登録しておく、中継開始時に通知を受け取ることもできます。



②録画映像をみる

（生中継終了後、2〜3週間後から公開）
録画映像には、議案や一般質問といった区切りごとに、タイムスタンプを設定。

「動画説明欄」や「チャプター機能」などから、見たい所を選んで視聴することができます。



おすすめはチャプター機能

おすすめポイント

◎自宅などで気軽に視聴できる
◎録画映像は、好きな時に見たい所だけ視聴できる

次の定例会は
3月上旬予定です

編集後記

新年のご挨拶を申し上げます。

はじめに、石川県能登半島地震で犠牲となられた方々に哀悼の意を表すとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

また、被災地域の安全確保と、一日も早い復旧をお祈りいたします。

私は、元旦を群馬で迎え、帰ろうと高崎駅にいた際にこの地震にあいました。駅員さんの指示で身を伏せ、無事でしたが、新幹線は止まり、東京に着いた時には日付が変わっていました。

お正月に起こった災害で、帰省や旅行などで被災された方も多いと思います。

災害はいつ、どのような規模で起こるか分かりません。また、早めの避難が重要です。災害に備え、避難先や連絡方法、備蓄などをあらかじめ確認しておきましょう。本年の皆様のご健勝をお祈りいたします。

（児玉 利典）